平成25年５月15日

各 位

会 社 名　株式会社フォンツ・ホールディングス
代表者名　代表取締役社長　小野間　史敏
（ＪＡＳＤＡＱコード：3350）
問合せ先　ＩＲ/広報担当　　丹藤　昌彦
（０５０－５８３５－０９６６）

（変更）「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」の一部変更について

平成25年４月12日に公表いたしました「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」に記載しております内容について、別途公表しております「（開示事項の経過）新たな事業の開始及び信託受益権（固定資産）の取得に関するお知らせ」のとおり、本日付で匿名組合出資契約等を締結したことにより、一部変更が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

変更箇所（変更箇所は下線で示しております。）

４．調達する資金の額及び資金の使途等
（２）調達資金の使途

（変更前）

本新株予約権の行使比率が 100%及び 50%と仮定した場合の調達資金の使途については以下のとおりであります。

100%の場合

（中略）

（注）１．RPH社のノウハウを取り込んだリミテッドサービスホテルの開業に向けて、当社が出資する合同会社(SPC)を通じて沖縄県の既存ホテルを取得する予定です。沖縄県の既存ホテル取得費は1,050,000,000円、当該既存ホテル改装費は55,000,000円を予定しており、SPCは、当該既存ホテルの一般管理費として必要な95,000,000円との合計1,200,000,000円を銀行からの借入及び匿名組合出資により調達する予定です。本新株予約権無償割当てによる資金調達が可能な時期が、上記各費用を支払うべき時期より遅くなることが予定されていることか

ら、SPCは、銀行からの借入により530,000,000円を調達するとともに、当初、当社から100,000,000円を、RPH社から570,000,000円を、それぞれ匿名組合出資により調達することを予定しており、行使比率が100%の場合、本新株予約権無償割当てにより調達した資金のうち100,000,000円を当社が出資したSPCへの匿名組合出資により生じた当社の運転資金の不足に、503,782,500円をRPH社からの匿名組合出資の買取に充当する予定です。

（変更後）

本新株予約権の行使比率が 100％及び 50％と仮定した場合の調達資金の使途については以下のとおりであります。

100％の場合

（中略）

（注）１．RPH社のノウハウを取り込んだリミテッドサービスホテルの開業に向けて、当社が出資する合同会社(SPC)を通じて沖縄県の既存ホテルを取得する予定です。沖縄県の既存ホテル取得費は1,050,000,000円、当該既存ホテル改装費は55,000,000円を予定しており、SPCは、当該既存ホテルの一般管理費として必要な115,000,000円との合計1,220,000,000円を銀行からの借入及び匿名組合出資により調達する予定です。本新株予約権無償割当てによる資金調達が可能な時期が、上記各費用を支払うべき時期より遅くなることが予定されていることから、SPCは、銀行からの借入により530,000,000円を調達するとともに、当初、当社から100,000,000円を、RPH社から590,000,000円を、それぞれ匿名組合出資により調達することを予定しており、行使比率が100%の場合、本新株予約権無償割当てにより調達した資金のうち100,000,000円を当社が出資したSPCへの匿名組合出資により生じた当社の運転資金の不足に、503,782,500円をRPH社からの匿名組合出資の買取に充当する予定です。

以上